

自分らしい
“明日”を描こう

色とりどりに輝く大田区の仕事人

お仕事レポート

vol. 4

全社員が「明日も会社に行きたい」と思える
会社をつくるのが目標です。



株式会社金羊社
代表取締役社長

あさの しんさく
浅野 晋作さん
Shinsaku Asano

Profile

ホテル業界を経て平成18年、(株)金羊社入社。営業、生産現場、経済産業省への出向等で経験を積む。平成28年、代表取締役社長就任。厚生労働省「中小企業のための女性活躍推進事業」検討委員会委員。

会社について教えてください。

創業90周年を迎えた総合印刷会社です。音楽・映像・ゲームソフトなどのパッケージ印刷をはじめとし、音楽サイトの運営やイベントの開催など、印刷から派生する様々な事業を手がけています。

企業理念や理想とする企業像について教えてください。

全社員が「明日も会社に行きたい」と思える会社になりたいと考えています。

経済産業省へ出向していた時期に、社長自らが変わり、社内環境を整えたことで会社のイノベーションにつながった事例を目にし、私もそんな会社をつくりたいと思うようになりました。

変化の多い現代社会に企業が対応するためには、企業も積極

的に変化していく必要があります。そして、会社を変えるため

のイノベーションは多様な社員によって生まれるので、男女を問わず全社員が、やりがいを持って働ける環境をつくること

が重要だと考えています。男性の育児休業取得に関する制度も

そのような経緯で作られ、取得率は現在100%です。2月には、

厚生労働大臣より女性活躍推進法に基づく「えるぼし」の最高段階にも認定されました。

社員からの意見を尊重し、全社員が会社に関わってほしいので、ボトムアップ型の経営を推進しています。従業員代表制度

が会社に関心を持ち、会社社員の意見を大切にすることで成し得た成果だと思っています。

さらに今年は、理想とする企業像を実現するための具体策として、社員と協働しながら、中期経営計画新3か年計画を策定しました。策定前に意見箱を設けるなど、全社員参加型の経営計画になっています。

経営は全社員で行っていくもの。社長はその代表に過ぎないと思います。変化を恐れず、社員と対話しながら、働く人にとって幸せな環境をつくってきたいです。



オープンな社内のミーティングスペース

